

# 【収入保険】加入者の声



## 「家族守るために選択」

【青森県弘前市 川村 公夫さん（56）】

経営規模＝園芸施設でトマト40アール

収入保険の加入の決め手は、家族のためです。

収入保険は、自然災害や価格低下、病気やけがによるものなど農業収入の減少を幅広く補償対象としていて、さらに**最高補償限度が9割**となっているのは魅力的です。

近年、異常気象による自然災害が各地で猛威をふるい、大打撃を受けた農家も少なくないでしょう。そんなとき、われわれ農家を支えてくれるのが収入保険だと思っています。

私は幸いなことに、大病を患ったこともなく現在を迎えています。年を取り、病気やけがに気を付けなければならない年齢になっています。**病気やけがで、長期間農作業ができない状況になった場合も補償してくれるのは大変助かります。**

息子が後を継いでくれる幸運と、家族の幸せを守るために、私は収入保険に加入することを決意しました。

（農業共済新聞 [青森県版] 2018年11月2週号より）

# 【収入保険】加入者の声



「病気や災害の備えに」

【青森県つがる市 三橋 弘さん（61）】

経営規模＝水稲12.8ヘクタール、ブロッコリー1ヘクタール、大豆1ヘクタール

収入保険制度の説明会に何度か参加し、聞いているうちに、これは良い制度だと思いました。

私は、昨年6月に体を壊し入院生活を余儀なくされました。そのため、予定していた秋取りのブロッコリー栽培を断念せざるを得なくなり、その年の稲刈りは人を頼んでの収穫となりました。

そして今年、稲刈り前の収穫を予定してブロッコリーを植えましたが、長雨で定植時期が1週間もずれ込んでしまいました。そして追い打ちをかけるように、猛暑や3度の強風。結果、皆無作に近いものでした。

**病気や自然災害には、なすすべもありません。そんなとき、安定した収入を得るには収入保険は心強く、必要な制度だと思います。**

私はこれまでの苦しい経験上、収入保険の加入を決めました。大きな安心感が得られる収入保険の制度によって、後継者が増えることを強く期待しています。

（農業共済新聞〔青森県版〕2018年11月2週号より）

# 【収入保険】 加入者の声



## 「野菜の収量減と 価格低下で補てん」

【青森県つがる市 鳴海 晋さん（57）】

栽培規模＝水稲5.5ヘクタール、長いも80アール、  
にんにく80アール、ごぼう80アール、  
にんじん1ヘクタール

令和元年は、高温による発芽不良や病害虫の発生で野菜の収量減となったことに加え、栽培する全ての野菜の市場価格が低下したため、大きな収入減少となりました。

そのため、保険期間中に無利子のつなぎ融資を利用し、農機具や肥料の支払いに充てていました。また、本年5月に、つなぎ融資に追加する形で補てん金を受け取りました。実際に補てん金が支払われるとやはり安心感がありますね。

農業経営は自然災害をはじめ、様々なリスクを抱えています。経営安定には収入保険は不可欠です。

（NOSAI青森広報紙「NOSAI AOMORI」2020年7月号より）

# 【収入保険】加入者の声



「NOSA I が窓口で心強い」

【青森県十和田市 小川 正孝さん（62）】

経営規模＝水稲400アール、ゴボウ200アール、ダイコン150アール、ニンニク120アール

これまで、野菜の補償についてはNOSA Iでの取り扱いがなく、品目ごとに野菜価格安定制度へ加入し、出荷した野菜の価格が保証基準額を下回ったときに助けられてきました。

**収入保険は、価格低下や収量減少の他、さまざまな要因により収入が減少した場合にカバーする幅広い補償内容となっています。そこが、収入保険に加入した一番の理由です。また、品目の限定がないことも魅力です。**

収入保険の説明会は何度も開催されましたので、数回足を運び、自分で納得してから加入する決断ができました。

加入に必要な書類の準備もNOSA I職員がフォローしてくれるので、農家にとって身近な存在であるNOSA Iが窓口になったことはベストな選択だと思っています。

（農業共済新聞〔青森県版〕 2018年11月2週号より抜すい）



# 【収入保険】加入者の声



「興味を持ったら一度相談を」

【青森県中泊町薄市 株式会社秋元  
代表 秋元 正和さん（41）】

栽培規模＝水稻21ヘクタール、大豆1ヘクタール

収入保険を知ったきっかけは、NOSAIの地区担当者より「**新しい保険**がNOSAIで始まるので内容を聞いてみませんか」との声でした。

2人で営農しているため、**1人でも怪我をしてしまうと農作業に支障が出てしまうことに不安**を感じていました。

収入保険では「**加入者本人や一緒に営農している方の怪我による収入減少も補償する**」との説明を受け、収入保険に対し興味を持ちました。

その後も、収入保険の仕組みや掛金など、地区担当者の丁寧な説明が後押しとなり、収入保険への加入を決めました。内容を聞いてみたいという方は、地区担当者に一度相談してみてもはいかがでしょうか。

（NOSAI青森広報紙「NOSAI AOMORI」2019年11月号より抜すい）